

阪神・淡路大震災30年

須磨琴保存会 六十周年記念演奏会

いのちをつなぐひとすじに

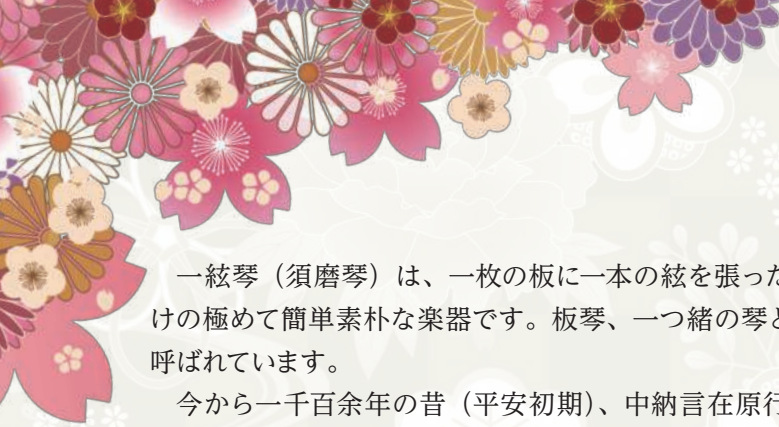
兵庫県指定無形文化財

須磨琴

- 令和7年
11月15日(土)
- 午後2時開演
(午後1時00分開場)
- 神戸文化ホール 中ホール
- 入場料 2,000円(自由席)

- お申し込み・お問い合わせ
須磨寺 Tel.078(731)0416
- teket(テケト)より電子チケットご購入は右記のQRコードより
(電子チケット販売期間 2025年8月1日~11月15日まで)
※スマホの電池残量や会場の電波状況によりアクセスしにくくなる場合に備えて、
購入完了メールに添付されているPDF形式の電子チケットを、
念の為に印刷してお持ち頂くことをお勧め致します。





一絃琴（須磨琴）は、一枚の板に一本の絃を張っただけの極めて簡単素朴な楽器です。板琴、一つ緒の琴とも呼ばれています。

今から一千百余年の昔（平安初期）、中納言在原行平卿が須磨の地に流されたとき、渚で拾った板切れに冠の緒を張って琴を作り、岸辺の葦の茎を爪にしてその琴を弾きながらはるか都を偲び、自らの寂寥を慰めたのが始まりと伝えられています。

一絃須磨琴保存会は、須磨琴発祥の地・須磨にその伝統をよみがえらせ、守り育てることを目的として、昭和 40 年、須磨寺を本拠地として発足しました。昭和 51 年に兵庫県指定無形文化財の指定を受けて以来、兵庫県文化賞、神戸市文化賞の他各種の賞を受け、昭和 60 年には地域文化に対する功労を認められて文化大臣賞を受賞しました。

このたび一絃須磨琴保存会が発足 60 周年を迎えるにあたり、皆様に演奏をお届けする機会を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。これまでの歴史に思いを馳せ、これからの未来に希望をもち、日々稽古に励んで参ります。

一絃須磨琴保存会 60 周年記念演奏会にて皆様のお越しをお待ちしております。

プログラム

阪神・淡路大震災三十年

◆ 般若心経

六十周年記念演奏会

- ◆ 須磨
- ◆ 友千鳥
- ◆ 須賀の曲
- ◆ 松に寄せる祝歌
- ◆ 今様
- ◆ 紫野
- ◆ 平家抄
- ◆ 青葉の笛
- ◆ 三重塔讃歌

一絃須磨琴保存会最高師範
無形文化財保持者

小池 美代子

出演

一絃須磨琴保存会会長 大本山須磨寺貫主

小池 弘三

他 須磨寺僧侶

一絃須磨琴保存会会員

ナビゲーター

兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長

田辺 眞人

一絃須磨琴保存会副会長・須磨寺寺務長

小池 陽人

特別出演

出演順・敬称略

声楽家 田中 潤子
声楽家 山本 裕之
鉈 木田 將亮
朗読 若谷 佳美

演出 門前 喜康
舞台監督 平郡 興
舞台監督 森山 正樹
照明 鞍本 長利
映像 マウントエッジ

神戸文化ホール舞台課

神戸国際ステージサービス



- 主催：一絃須磨琴保存会・大本山須磨寺
- 共催：（公財）神戸市民文化振興財団「神戸文化ホール」
- 後援：兵庫県・神戸市・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会
（公財）兵庫県芸術文化協会・神戸芸術文化会議・神戸新聞社
- HP：http://www.sumadera.or.jp/itigenkin/

一絃須磨琴保存会ホームページや
Instagramにて、演奏のお知らせや
活動報告を発信しております。
ぜひご覧ください。



ホームページ



Instagram